

ヒヤリングアート NEWS LETTER

Vol.16
2025.Spring

おかげさまで15周年



2024年10月5日、ヒヤリングアートは15周年を迎えました。この節目を記念し、社員一同と関係者様が集まり、ホテルグランヴィア大阪で祝賀会を開催。ご来場いただいたお客様からの心温まるお言葉、演奏、笑い溢れるトークで会場は感動と笑顔に包まれました。

この特別な日を迎えられたのは皆様のご支援のお陰です。

感謝の想いを胸に、私たちは新たな一歩を踏み出しました。

これからも一丸となって、難聴でお困りの方に親身で寄り添えるよう邁進してまいります。

15年前、豊中・岡町で「ヒヤリングアート1号店」をたった一人で立ち上げました。誰も来てくれなかったらどうしようと不安な気持ちの中、オープン初日、初めて扉を開けてくださったお客様への感謝の気持ちは一生忘れません。

「補聴器を買って終わりにしない」を信念に、徹底したアフターケアを提供し続けた結果、豊中店では月間500人以上のお客様にご来店いただけるまでになりました。お客様の声に応え、北摂の池田、高槻、茨木にも店舗を展開ができるまでに成長いたしました。これからも「積極的な人生」をサポートし、お客様の笑顔を増やせるよう努めてまいります。

15周年と同時に還暦を迎えた
代表 園原。各メーカーのロゴ入りの
赤いちゃんちゃんこは
みんなからの贈りもの！



康 章宏 谷 五郎 桑原 征平 園原 裕將

笑い感謝に包まれた特別な祝賀会

想いをひとつに。熱気あふれる幕開け!

中原 秀一郎アナウンサーの軽快な進行で幕を開けたこのパーティ。代表の園原は、オープン当初から変わらぬ想いと経営理念の原点について、冒頭の挨拶で熱く語りました。続いて、部長の森 裕之による力強い乾杯の音頭が、会場の心をひとつに束ねました。



アナウンサー 中原 秀一郎



ヒヤリングアート 代表 園原 裕将



ヒヤリングアート 部長 森 裕之

各メーカーの社長より

お祝いと応援の言葉をいただきました!



ソノヴァ・ジャパン株式会社 (フォナック) 代表取締役社長 眞鍋 幸



WSAジャパン・ホールセールグループ (ワイデックス・シグニア) マネージングダイレクター デイビット シン



デマント・ジャパン株式会社 (オーティコン・フィリップス・パーナフォン) 代表取締役社長 齋藤 徹



スターキー・ジャパン株式会社 (スターキー) 代表取締役社長 西村 啓司

(ラジオ関西パーソナリティ・ミュージシャン)

谷 五郎さんと奥様の佐代さん

奥様がヒヤリングアートの補聴器をご利用されているご縁で、ご夫妻による楽しいスピーチが展開されました。



谷 五郎・谷 佐代

(ABCラジオパーソナリティ) 桑原 征平さんの補聴器体験談で爆笑! 会場を沸かせる話術で、笑い声が止まらない空間が広がりました。



桑原 征平

チームの力で最高の祝賀会を! みんなで力を合わせ、心に残るひとときをつくりました!



ヒヤリングアート スタッフ一同



国枝 直人 Seiko

Seiko & 国枝 直人の大人の雰囲気漂う Jazzの時間!

2人の演奏が始まると、会場は一気におしゃれなライブハウスのような雰囲気に包まれました。



松井 正樹 吉崎 ひろし タフィ 水谷

宴のフィナーレは吉崎 ひろし & N.B.Project!

生演奏で華やかに! 心地よい音色が会場を包み、贅沢なひとときを締めくくりました。

よしだ ゆきお

ピアニスト吉田 幸生さんインタビュー

吉田さんが音楽と出会ったのは3歳のとき。ちょうどその頃、おたふく風邪を患い、それが原因で難聴を発症しました。やがて難聴は少しずつ進行し、次第に演奏にも影響が出るようになります。そんな吉田さんが補聴器と出会ったのは62歳のとき。補聴器によって広がったのは、これまでとは違う新たな音の世界でした。音楽と聴覚の両方に真摯に向き合いながら挑戦を続ける吉田さんに、その体験を語っていただきました。



左：ヒヤリングアート 代表 園原 裕将、右：吉田 幸生（よしだ ゆきお）

音楽との出会い

3歳からオルガン教室に通い、小学生ではエレクトーンを習っていました。高校時代、ビートルズの「レット・イット・ビー」に衝撃を受けたことをきっかけに、エレクトーンからピアノの世界へと興味が移っていきました。父がピアノを買ってくれたことで、独学で本格的にピアノに取り組むようになり、次第に音楽家としての道を意識し始めました。20代ではバンド活動に打ち込み、東京進出の話もありましたが、メンバーとのタイミングが合わず断念。その後、シャンソン教室からピアノ伴奏の依頼を受けたのが転機となり、シャンソンという語りのような歌の世界に深く惹かれていきました。曲の背景や作詞・作曲家の想いまで調べ、楽譜を超えた物語を奏でることが、今の音楽活動の主軸になっています。

ヒヤリングアートとの出会い

補聴器を試すことなく、62歳まで生きてしまいました。そんな私に転機をくれたのは、音楽を通じて長年親しくしている歌手の友人でした。「ライブハウス・アビリーンのオーナーでもあり、ヒヤリングアートの社長でもある園原さんを、一度紹介したい」と言ってくれて。実際に園原さんとお会いしてみると、音楽にも深い理解があり、とても安心して相談することができました。

補聴器で聴く音の世界

補聴器を装用するようになって、音楽との向き合い方が大きく変わりました。例えばフルートの音は、以前は聴こえなくて、演奏中に困ることも良くありました。音響担当者に「もっと音を上げてください」と頼むと、「これ以上ですか?」と驚かれることも。シンバルの高音も聴き取りづらく、モニタースピーカーの音量をかなり大きくして対応



ピアノの音色を心地よく楽しめるようになった!
フルートやシンバルの音もクリアに!

していました。でも、今ではそうした工夫がほとんどいなくなりました。モニターを小さくしても音がしっかり届くようになり、演奏がぐっと楽に。ピアノの音色も、よりはっきりと感じられるようになり、表現に余裕が出てきた実感があります。

日常生活では、蝉の音が突然聴こえ、「これが蝉の声だったのか!」と感動しました。思っていた「ミーンミーン」とは違って、それもまた新鮮でした。これから秋の虫の声など、色々な音と出会えるのを楽しみにしています。

これから挑戦したいこと

これからは、YouTubeなどのSNSも活用しながら、私の演奏を通じて、少しでも多くの方の心に音楽を届けていきたいと考えています。また、演奏技術にも一層磨きをかけながら、自分にしか生み出せない音楽表現を追い求めていきたいと思っています。

補聴器を考えている方へ

最初の一步を踏み出すには勇気があるかもしれませんが「補聴器は慣れれば本当に助けになります。」ヒヤリングアートさんに行けば、自分に合った音を一緒に探してくれる専門家がいて、安心して相談することができます。

担当した園原より一言

はじめて吉田さんの聴力を測定したとき、私自身が衝撃を受けました。高音域はまったく反応がなく、かろうじて低音域にわずかに聴力が残るのみ。にもかかわらず、プロの演奏家として第一線で活躍されている。その事実にとっても驚きました。

長年、難聴を患った耳は聴覚生理的に、補聴器の音が「頭に響く」という独特の症状が現れることがあります。少しの音量アップでも強い違和感を覚えるため、少しずつ慣れていく必要がありました。装用練習に加えて試行錯誤の調整を重ねること約2年が経ってから、「補聴器のない生活は考えられない」とおっしゃった吉田さんのその言葉に、心から嬉しさがこみ上げました。

これからも吉田さんの音楽がより自由に、より豊かに響き続けるよう、私たちは全力でサポートしていきます。

スタッフ紹介

【豊中店】 登尾 響 (のぼりお きょう)

プロフィール



出身 大阪府

入社年 2024年9月より

趣味/特技 絵画、犬の散歩/似顔絵

こんにちは!豊中補聴器センターの新入社員、登尾 響 (のぼりお きょう)です。お客様から「珍しい名前ね」「この仕事にぴったり」とよく言われますが、「登尾」は和歌山・三重がルーツの地元ならではの苗字。そして「響」は、産声が病院中に響き渡ったことから母が名付けてくれました。補聴器の仕事に携わるようになってから、「響」という名前にますますご縁を感じるようになりました。音を通してお客様の表情がふっと和らぐ。その瞬間に立ち会えることが、私の大きなやりがいです。



【茨木店】 西村 江未 (にしむら えみ)

プロフィール

出身 滋賀県

入社年 2024年8月より

趣味 推理小説・謎解き・空想イラスト・お土産屋さんめぐり



私がこの仕事を志したのは、母の補聴器がきっかけでした。「聴こえにくいけれど補聴器装用には抵抗がある」「購入したのに上手に使えない」そんな葛藤を間近で見て、どうすれば快適に使えるのかを模索するうちに、偶然、今の会社と出会いました。弊社の理念のひとつに「お客様は自分の家族と思って対応いたします」という言葉があります。この想いを胸に、これからも一人でも多くの方の「聴こえ」に寄り添い、心からのサポートをしていきたいと思っています。

補聴器のヒヤリングアート

ヒヤリングアート豊中補聴器センター(本店):06-6848-4133

ヒヤリングアート池田補聴器専門店:072-751-3341

ヒヤリングアート高槻補聴器センター:072-683-4133

ヒヤリングアート茨木補聴器センター:072-634-4133

営業時間:10:00~18:00(ご予約優先) 休日:水・日・祝【全店 認定補聴器技能者 常駐】

ミュージックカフェ & バー アビレオン TEL: 090-8643-4133

豊中市岡町北1-1-5 ラークSPA 2F(阪急岡町駅前) <https://abilene.jp>

ヒヤリングアート株式会社
大阪府豊中市岡町北1-1-15 1階
<https://www.hearingart.co.jp>

Hearing Art
ヒヤリングアート

ABILENE
MUSIC CAFE & BAR

ヒヤリングアート
HPはこちら



アビレオン
HPはこちら

